



職 名	嘱託教授 (名誉教授)
所 属	ソーシャルデザイン工学科
フリガナ 氏 名	スズキ ノブユキ 鈴木 信行 suzuki@me.kochi-ct.ac.jp
学 位	博士 (工学) (大阪府立大学 2001)

1. 履 歴

学 歴	1979.3 大阪府立大学大学院工学研究科 修士課程金属工学専攻 修了
職 歴	1979.4 日本飛行機株式会社 (～2012.3 退職) 2012.4 高知高専 機械工学科 (教授, ～2016.3) 2016.4 高知高専 ソーシャルデザイン工学科 (教授, ～2017.3 定年退職) 2017.4 高知高専 ソーシャルデザイン工学科 (嘱託教授) 高知高専名誉教授

2. 講義・委員会等

講 義 科 目	本 科 : デザイン工学演習 I, 製図・CAD, 工学実験 I, 生産工学, 卒業研究 専攻科 : 技術者倫理, 特別実験, 生産工学特論, 特別研究
学内委員会等	2013-’14YF : M4-5 年生担任, ’15YF : M3 年生担任, ’16YF : M3 年生副担任

3. 社会的貢献

役 員 等	2013-’16YF : (一社) 日本塑性加工学会 中国・四国支部 商議員
公開講座等	1) 産業技術連携推進会議 東北地区部会 東北航空宇宙産業研究会「棒状工具を使用したチタン合金板材の逐次成形技術」(2011-11) 2) 「多品種少量生産に対応した板金部品塑性加工技術」に関する講演・講義

4. 研究活動

専 門 分 野	塑性加工学 材料工学 生産工学
所 属 学 会	(一社) 日本塑性加工学会 (一社) 軽金属学会
研 究 テ ー マ	弾性体ベースを用いた薄板のダイレス逐次成形に関する研究
主要論文・著書等	1) 鈴木信行, 地西徹「高強度チタン合金のインクリメンタル成形技術」, 自動車のマルチマテリアル戦略, 第3章第3節, (株)エヌ・ティー・エス(2017-7), pp.267-276, ISBN978-86043-507-3 2) 鈴木信行, 松本夢史, 笹岡修太, 徳弘慧司, 竹内修「ダイレスしごきスピニング加工によるアルミニウム合金薄板の二重円筒成形」: 軽金属, Vol.67, No.2(2017-2), pp.35-40 3) 鈴木信行「弾性体ベースを用いた逐次成形」: 素形材, Vol.57, No.10(2016-10), pp.13-19 4) 鈴木信行「ダイレスしごきスピニング加工によるアルミニウム合金薄板の円筒成形」: 軽金属, Vol.66, No.7(2016-7), pp.345-351 5) 鈴木信行, 藤岡玄紘, 市川隼人, 竹内修「弾性体ベースを用いた冷延鋼板のインクリメンタルフォーミング」: 塑性と加工 Vol.57, No.660(2016-1), pp.17-21 6) 鈴木信行, 地西徹「インクリメンタルフォーミングと超塑性を組み合わせた加工プロセス」: 塑性と加工, Vol.54, No.628(2013-5), pp.22-26 7) 鈴木信行「チタン合金の局部加熱インクリメンタルフォーミングの適用検討」: 塑性と加工, Vol.53, No.613(2012-2), pp.155-159 8) 鈴木信行「チタン合金板材のインクリメンタルフォーミング技術」: 素形材, Vol.52, No.11(2011-11), pp.8-13 9) 鈴木信行, 佐野利幸「チタン合金板材のインクリメンタルフォーミング法の開発」: 塑性と加工, Vol.52, No.604(2011-5), pp.579-583
研究プロジェクト・外部資金等	1) (社) 日本航空宇宙工業会革新航空機技術開発センター委託研究「チタン合金のインクリメンタルフォーミング技術の研究」(2009-2010 年度) 2) (社) 日本航空宇宙工業会革新航空機技術開発センター委託研究「板厚変化を制御した板金構造一体化成形技術の研究」(2007-2008 年度)
受 賞 歴	2009 年および 2011 年に (社) 日本航空宇宙工業会革新航空機技術開発センターより委託研究成果について「研究賞」を受賞